



地域特産品のリデザイン・プロデュースによる販路開拓支援事業「てみてプロジェクト」 プロジェクトアドバイザー募集および事業説明会開催について

昨今、日本各地で地域商材のブランディングが行われ、多くの商品が展開されているところではありますが、その多くが県内の小規模範囲のみの流通にとどまってしまうことや、大消費地へ展開されていても、物流費や出店費で十分に利益が確保できていないことも多い現状にあります。

その原因は、お客様の求めるニーズやトレンドを十分にとらえきれていない「商品ギャップ」や、商品の背景にあるストーリー・商品価値を十分に伝えきれておらず、PRやブランディング戦略が不十分な「コミュニケーションギャップ」、そして実際の販売現場で決定権のあるバイヤーのニーズや掛け率、取引条件等の市場情報を十分に知らない「流通ギャップ」等が考えられます。

広島県、山口県においては、「ものづくり技術」や「特産品」を持っているにも関わらず、駅や空港等でお土産販売や、大消費地である都市圏における継続的な販売、オンラインでの販売につながっていない地域中小事業者様が多く、「最適な商品のデザインとブランディングを行うことによる商品開発」や「都市圏・地元・ECサイトなど様々な販路開拓」を支援する人材が活躍することが、地域の活性化には不可欠であると考え、JR西日本では、「てみてプロジェクト」と題し、地域特産品のリデザイン・プロデュース及びそのプロデュースができる人材の育成事業を実施いたします。

この事業に際しまして、参画事業者や地域の持続的な発展を見据え、今後の地域に根差した継続的活動ができることを前提に、参画事業者と伴走した支援を行うことが出来る「プロジェクトアドバイザー」を募集します。「プロジェクトアドバイザー」は、地域事業者の課題や展望を汲み取り、市場情報やデザイン、コミュニケーションスキルを有する専門アドバイザーや統括プロデューサーであるTCI研究所の指導・助言をもとに、事業者の販路拡大につながる商品開発・ブランディングをプロデュースしていただくことで、コンサルティングのノウハウをプロの指導のもと、実践的に経験していただけます。

つきましては、当事業にご参加いただける「プロジェクトアドバイザー」を10名程度募集いたします。参加希望の方は8月17日(月)(※17時必着)までに応募用紙を記入の上、メールで御送付ください。

また、本事業のWEB説明会を8月5日(火)18時から zoomにて開催いたします。WEB説明会では、当事業の統括プロデューサーとなる株式会社TCI研究所の西堀氏から当事業の説明や同様の取り組み事業での事例紹介、質疑応答などをさせていただきます(90分程度、入退出自由)。参加をご希望の方は、8月4日(火)までにメールにて参加申し込みのご連絡をお願いいたします。折り返し説明会のwebアドレスをご案内させていただきます。本事業への応募用紙は、このWEB説明会後に、担当者より送付させていただきます。

1 本事業での実施内容

① 各専門家によるニーズに合った商品開発

都市圏市場、駅ナカ市場、オンライン市場の各市場に精通した「市場アドバイザー」、商品のデザインや魅せ方に精通した「デザインアドバイザー」、プロモーション展開方法に精通した「コミュニケーションアドバイザー」の各専門家によるサポート（全体での研修及び個別面談）のもと、「ものづくり技術」や「特産品」を活かしたストーリーのある商品の開発・ブランディングに取り組んでいただきます。本事業における一連の商品開発、催事出展準備、ブランディング等では、各事業者に専任のアドバイザー（プロジェクトアドバイザー）がつき、二人三脚で取り組んでいただきます。

② 京都ポルタ内イベントスペースでのマルシェ開催（都市圏での催事開催）

3月5日（金）～7日（日）に京都ポルタで開催するマルシェに出店していただき、商品開発・ブランディングに取り組んだ商品のテストマーケティングをしていただきます。

③ 販路開拓に向けた商談

京都ポルタでのマルシェでは、広島県・山口県内の駅ナカ店舗を運営するJR西日本グループ会社や、首都圏貨店やオンライン通信販売企業との商談も実施予定です。

2 参加資格・条件および選考方法

① 地域事業に対する課題意識と取り組み熱意がある方

② 広島県、山口県で継続的に活動が可能な方

③ 企業支援、デザイン開発、販路開拓に一定の経験を有する方

上記に該当される方を10名程度募集します。定員を超える応募があった場合、事務局とリ・デザインチームが、書類審査により、本プロジェクトの目的に最も適する方を選定させていただきます。

3 参加にあたっての留意事項

- ・ 参加にあたっては、別途定める覚書を締結していただきます。
- ・ 開発商品の販売および販売促進活動に関しては、別途定める規定の遵守をお願いします。
- ・ 共同開発にあたっては、関係者間で役割分担や権利等に関する契約を別途結んでいただきます。
- ・ 販売できる状態にない試作品段階の商品については、展示会出品や広報展開を見合わせる場合があります。

4 プロジェクト参加に係る費用

プロジェクトアドバイザーには、商品・販路開発コンサルティング等に係る諸経費として、支援金を付与します。この支援金をもとにパートナー事業者とともに開発を行っていただきます。不足分については、パートナー事業者様の負担となります。

以下に関しては、プロジェクトアドバイザー本人負担となります。なお、当事業の参加

費は不要です。

- ・キックオフミーティング、全体会議及び京都ポルタでのマルシェ参加に係る交通費及び宿泊費
- ・パートナー事業者との打合せに関する交通費等

5 スケジュール

- 8月 5日 : 事業説明会 (WEB)、応募用紙配布
- 8月 17日 : プロジェクトアドバイザー募集 締切 **※17時必着**
- 8月 24日 : 事業者採択・通知
- 9月 9日 : プロジェクトアドバイザーミーティング
- 9月 10日～12日 : キックオフミーティング+地域事業者とのマッチング
(開催場所: 広島)
- 11月 6、7日 : 第2回全体会議+個別面談 (開催場所: 山口)
- 2月 15、16日 : 第3回全体会議+個別面談 (開催場所: 広島)
- 3月 5日～7日 : 催事及びバイヤー商談 (開催場所: 京都)
- 3月 8日 : 第4回全体会議+個別面談 (開催場所: 京都)

※全体会議や個別面談はWEB (zoom) での開催となる場合があります。

【参考: 統括プロデューサー紹介】

西堀 耕太郎 (株式会社TCI研究所、株式会社日吉屋代表)



江戸後期創業、京和傘唯一の製造元「日吉屋」。

和傘の需要減による業界の衰退、作り手の減少による京和傘の現状を打破すべく、「伝統は革新の連続である」を企業理念に掲げ、伝統的和傘の継承のみならず、デザイン、近代的な新素材、「ユニーク」という付加価値を伝統技術と掛け合わせ、伝統文化を現在の生活様式に合うよう再定義した新商品を積極的に開拓中。グローバル・老舗ベンチャー企業を目指す。

国内外のデザイナー、アーティスト、建築家達とのコラボレーション

商品の開発にも取り組み、2008年より海外展示会に積極的に参加。和風照明「古都里-KOTORI-」シリーズを中心に海外輸出を推し進める。

昨今では、これらの経験とノウハウを、自社と同様の境遇にあるものづくり企業に役立ててもらいたいとの強い思いから、TCI研究所を設立。自身の経験から得たノウハウやネットワークをメソッド化した事業を多数展開中である。

西日本旅客鉄道株式会社 山口地域共生室

担当: 尾花、古郷

Mail: tomoko-furugou@west.jr.co.jp